

所在地 大阪市旭区太子橋1-12-15

電話番号 06-6951-0465

校長名 狭間 雅夫

標準服の有無 無



学校の概要

昔、聖徳太子がこの地を訪れ、肥沃な土地を称えたという言い伝えがある太子橋に位置する本校は、昭和24年に創立しました。

■地域見守りの「たちばな隊」のみなさまのご協力で、完全集団登校を実施しています。

■学年縦割りの「にこにこ班活動」を通し、異学年でも仲良くなれる子どもを育てています。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e681518>

大阪市立太子橋小学校



携帯サイト

主な学校行事

4月…1年生との対面式、避難訓練（火災）、発育測定

5月…春の遠足、新体力テスト

6月…水泳学習開始、児童引き渡し訓練、
たちばなフェスティバル

7月…期末個人懇談会、プール開放

8月…避難訓練、発育測定、避難訓練（風水害）

9月…運動会練習開始、修学旅行（6年）、秋の遠足

10月…運動会、秋の遠足、
自然体験教室（5年）

11月…秋さがし（1年）、作品展、
なわとびタイム

12月…期末個人懇談会、大掃除、
中学校クラブ体験（6年）

1月…地区別子ども会、かけ足タイム

2月…卒業遠足（6年）、クラブ展示・見学会、
たちばな隊への感謝の会

3月…卒業生を祝う会



児童数、学級数（令和7年5月1日現在）

学年	男子	女子	計	学級数
1	30	34	64	2
2	39	39	78	3
3	27	39	66	2
4	31	35	66	2
5	39	25	64	2
6	39	29	68	2
特別支援学級				4

学校公開・説明会 日程

●学校公開／ 10月19日（日） 9:00～12:00
10月22日（水） 9:45～10:30

10月19日（日）…運動会※

※雨天順延時の予備日…10月21日（火）9:45～10:30

●学校説明会／ 10月22日（水） 10:35～11:00

*参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

通学区域以外からの就学について

●集団登校／有

●通学のルール／保護者が集団登下校の場所まで送り迎えする。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和6年度全国学力・学習状況調査（平均正答率）

国語	算数
67%	64%

●結果の概要／国語、算数とも、大阪市の平均を上回った。特に算数は全国平均を上回った。平均無答率は、国語は全国平均を下回っており、算数は同じであった。

●取組の成果／日頃から落ち着いた雰囲気や学習に臨み、家庭学習も充実している。毎年続けている自主学習ノートの活用・指導により、基礎・基本の定着が進められると考えている。

●今後の取り組むべき課題／引き続き、基礎・基本の定着を図るとともに、子どもたちが話し合いにより、自分の考えを広めたり、深めたりする活動や自分の考えをまとめて書く活動をさらに充実させていく。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（平均値）

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	10mシャトルラン (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
男子	16.11	23.23	33.74	45.89	50.86	9.11	158.94	22.29	56.60
女子	15.52	21.42	36.24	42.69	39.17	9.32	150.14	13.34	57.28

●結果の概要／男子は8種目中7種目、女子は8種目中6種目が大阪市平均、全国平均を上回っている。体力合計点については市・全国平均を上回っている。男女とも長座体前屈、女子は握力に課題がある。

●取組の成果／本校は毎年11月に「なわとびタイム」1月に「かけ足タイム」を設定し、全校行事として取り組んでいる。その中で、仲間づくりを図っている。その結果、子どもたちが意欲的に体育の学習に取り組んでいる。

●今後の取り組むべき課題／上記の取組からソフトボール投げについては大きな伸びが見られた。長座体前屈につながる柔軟性を高める運動については今後も取組を進めていく。現在中学校との連携で体育科の先生に基本的な体の動かし方や各種の技能を教えていただいている。これからもこの取組を進めていきたい。

*各調査の概要については、14・15 ページをご覧ください。

学校教育目標



豊かな心と自ら学び、考える力を育てる。

～集団の力を発揮し、一人一人の成長が実感できる太子橋小学校～



- 明るく・・・気持ちの良いあいさつができる
- 正しく・・・決められたルールを守れる
- たくましく・・・体を動かすことを楽しむ



本校は本年度より、算数科の学習に焦点をあて研究を進めていきます。昨年度まで二年間取り組んできた国語科で培った自分の考えを表現する力を算数科でも生かしていきたいと考えています。また、教育の場としての環境整備に心がけ、安全で落ち着いた学習の場を作ることで子どもたちの活動を支援しています。例えば、読書環境の充実に向けて図書館の蔵書を増やしたり、たくさんの草花が育つビオトープを整備したりしています。学習者用端末やICT機器の充実など学習環境に気を配り、確かな学びを習得できる学校をめざしています。

運営の計画

【安全・安心な教育の推進】

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を78%以上にする。
- 不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を50%以上にする。
- 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の50%以上にする。（ただし、学校行事等ICT活用が適さない日数を除く）
- 時間外勤務時間が30時間以下の人数を毎月15名以上にする。
- 「学校の授業日以外に、ふだん（月～金曜日）、1日に当たりどれくらいの時間、読書を読みますか」に対して、「全くしない」と回答する児童の割合を14%以下にする。



■作品展 気持ちを込めて作った作品を鑑賞しました。



■月二回の木曜日には、「にこにこ班」で低学年と高学年が一緒になって仲良く遊びます！



■地域・保護者・学校みんな一緒のお祭り「おいでな祭」



■6年生遠足 奈良 長い歴史を感じました。

校長メッセージ

本校は、「互いの違いを認め合い、自分や友達を大切にできる子」「人の話を聞いて自分で判断できる子」「自分の考えを誰にでも伝えることができる子」「コミュニケーションを通して仲間とつながることができる子」を目指しています。この子ども像を達成するため全教職員で力を合わせて児童の育成に取り組めます。

